

さくらさくら

平成 20 年 6 月 1 日発行

第 1 号

社会福祉法人 桜友会

児童心理療育施設 桜学館

〒501-3932 岐阜県関市稲口 777 番地 1

Tel 0575-24-0050 Fax 0575-24-0051



施設長より



さくら、サクラ、桜……花吹雪の中で、平成 17 年 4 月 1 日、関市立桜ヶ丘小学校、桜ヶ丘中学校分級、開設。そして、平成 17 年 6 月 1 日児童心理療育施設桜学館開所。あれから、今日で丸 3 年たちました。4 年目に入った今日、桜学館便りとして『さくらさくら』が発行されることに、感慨も一入です。あたふたと過ぎてきた、3 年間でした。新米職員が、一致団結して、作り上げてきた桜学館です。

開所して 3 年、38 人の子どもたちが桜学館から、巣立ちました。元気に新しい高校に通っている子、地元の学校へ戻っていった子、家庭に帰り、再び自分の世界に閉じこもった子等々……いろいろな子どもたちがいました。その子どもたちと長い人生の短い一瞬を、共に歩くことができたことで、職員一同、緊張と喜びと、後悔と充実感と、寂しさと嬉しさと、いろいろな想いをいっぱい抱え、感動の涙をもらいました。子どもたちにとって、桜学館ですごした一時期が、良かったと思うときがきてくれることを願っています。

そんなに、急がなくていいじゃん。ほら、水溜りがあるじゃん。

回ればいいんだよ。一人で飛べなかったら、手を引いてあげるよ。

そんなに急がなくていいじゃん。

自分のペースで歩いてゆけばいいじゃん。

何を慌てているのさ、ゆっくり進めばいいじゃん。

残された時間は、まだまだたくさんあるから。

まだまだ、たあ～くさんあるから。

先に旅立ってしまった貴女方へ

これから翔び発つ君たちへ

長瀬志津子



各ユニットより



桜学館では、ユニット制をとっています。2階の風・虹が女の子ユニット、3階の光・空が男の子ユニットとなっています。各ユニット定員は12名で、各ユニット5人の職員が生活の支援にあたっています。各ユニット毎に特色があり、ユニット独自のルールや活動もあります。1つのユニットが1つの家庭です。

風ユニット

平成20年5月現在、高校生1名、中学生8名、小学生2名、合計11名の騒がしくもあり、控えめでもある、個性豊かな子たちが集まったユニットです。風ユニットの特徴としては、毎月1回風ユニット会議を行なって、みんなの共通月間目標を作ります。個性も年齢もバラバラですが、みんなで生活している意義を大切にしたいと考えています。また、1～2ヶ月に1回、自室掃除コンテストを行なって、清潔感ある（?!）女の子ユニットを目指しています!!



虹ユニット

虹ユニットでは、現在11名の女の子たちが5人の職員と一緒に生活をしています。どちらかという、マイペースな子ども達が多く、みんなそれぞれのペースでのんびりと生活しています。

虹ユニットで大切にしていることは、

- ① 安定した生活の場の提供 ② 基本的な生活習慣を身に付ける

この2点です。まず、この2点を子ども達に伝え、与えていく中、その子、その子の課題が明確になっていくように感じています。各担当職員が、担当児と面談を細かくとり、子どもの状況をきちんと把握するように努めています。

やっと4年目に入り、職員も手探りの状態ではありますが、職員同士、励ましあいつつ、楽しい雰囲気ユニット内での仕事をしています。



光ユニット

中学生 5 名、小学生 5 名の男子ユニットです。中学生は中 3 が 4 名、来春には進学を控えているのですが、学習意欲は山あり谷あり!!そのかわり、スポーツには一生懸命。大会に向けて頑張っています。そして、その裏方には雨の日も風の日もかかさずグラウンド整備をしてくれる子もいます。(毎日ごくろうさま!) 絵の得意な子もいます。

小学生は、もちろんゲーム、カードゲームの好きな子ばかり。時にはケンカやトラブルもありますが、ゲームを持っていない子に貸してあげたりする優しい一面も見られます。又、『ドラゴンボール』の大好きな職員の影響で、悟空や悟飯の写し絵から入り、今では本を見ながら描いています。かなり上達して、びっくり。自室の壁には力作ばかり並んでいます。もう一つの流行は、職員の 4 半世紀前のテイルトゲーム!! (これがなかなかハマるんです。)

4 月、5 月と山登会のボランティアさんの協力を得て、登山に行きました。険しい崖がたくさんありましたが、小学生の手を引っ張る中学生の姿に感激。山頂から眺める四方の山々に感激。そして山頂で食べたおにぎりのおいしさに感激。足の痛さも忘れ、楽しい思い出となりました。みんなで力を合わせて、いろんな事にチャレンジ。めざせ笑顔 100%!



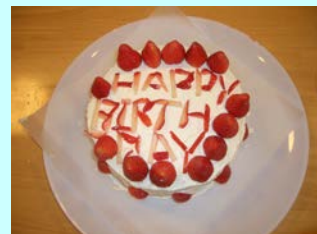
空ユニット

こんにちは、空ユニットです。ボクたちは 9 人の中高生男子で生活しています。ではでは仲間を紹介しま〜す。

ボクは高 2、皆勤賞で毎日登校! ボクはダンボール工作で銃を作るのが得意なんだ! ボクは細かい絵を描くのが得意さ! ボク、野球、バスケ、スポーツ大好き! ボクは生き物を育てることが大好きなんだ、早く大きくなあれ! ボクはゲームの達人なのさ、タコ達にはまっているよ! ボクはクラフト工作が好きなんだよ! ボク、新しい学校にちょっとずつ慣れて頑張ってるんだ! ボクは左官の勉強をしているよ。うまくできると嬉しいんだ!

次は職員さんを紹介するよ〜。

- ・ 何でもできて頼りになるスーパーマン山口副施設長。
- ・ ひらめきの天才!! いつも笑顔の吉山リーダー。
- ・ 体は大人、頭は子ども?! みんな大好き山川さん。
- ・ 4 月から空ユニットへ、洗礼を受けている吉野さん。
- ・ お菓子作り大好き、食いしん坊の福田さん。



以上、このメンバーで毎日過ごしています。楽しいこともちょっぴり喧嘩もあるけれど、ピンチをチャンスに変えられるユニットを目指して、皆で話し合いで解決し、仲間の絆を深めています。こんなボクたちよろしくね〜。



行事係より



桜学館では、各ユニットでの行事の他、全体での行事を毎月1回行なっています。実行委員を各ユニットから選出し、子どもの主体的な活動を目指しています。

4月2日 お花見バーベキュー

春休み外泊をしていない子どもを中心に、川原にバーベキューに行きました。天候にも恵まれ、満開の桜のもとおなかいっぱいバーベキューをいただき、その後はバトミントンやキャッチボール、ユニット対抗ゲームをしました。おにぎり作りや火おこし、野菜の下ごしらえなど各ユニットで分担をし、全員で協力して準備をし楽しい1日を過ごすことができました。



野菜もいっぱい
食べてね。



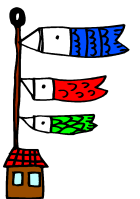
やっぱり日本
人は桜だね。



5月5日 こどもの日 苗うえウォーキング

当日は小雨でしたが、40分ウォーキングをして畑まで行き、さつま芋の苗を植えました。10月の収穫祭まで、水遣りや草取りをこまめにしていく予定です。

土に触れる経験の少ない子ども達ですが、植物を育てる事を通して命を育むことの喜びや大切さを感じてくれたらと願っています。



たくさん
さつま芋がで
きるといいな



苗植えるには
絶好の天気だ



平成20年度 行事予定

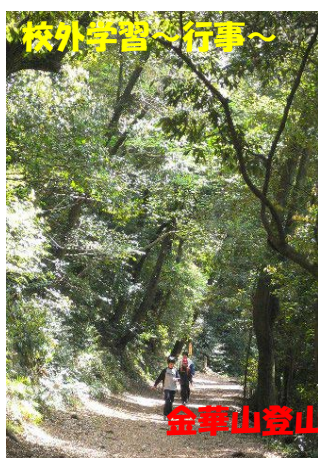
- 4月 お花見バーベキュー
- 5月 こどもの日 苗うえウォーキング
- 6月 親子ボーリング大会（家族療法）
- 7月 七夕
キャンプ（家族療法）
- 8月 夏祭り
- 9月 映画会
お月見
- 10月 収穫祭（家族療法）
- 12月 クリスマス会（家族療法）
- 1月 餅つき大会（家族療法）
- 2月 節分
岐阜県玉入れ大会
- 3月 ひな祭り



＜分級教育目標＞

- ☆自分に自信をもって、
生きていく力を身に付けさせる
- ◇個性の伸長
- ◇生きていく力を育てる
- ◇学ぶ意欲を高める

小学校



校外学習～行事～

金華山登山



育てよう
味かせよう
総合的な
学習の時間～

お米を育てよう



調理実習
～家庭科～

昼食づくり



太鼓演奏～音楽～

文化祭



調理実習～技術・家庭科～

バーベキュー



活動を取り入れた授業～社会～

ゴミの分別

桜学館の子ども達は、生活棟の隣にある分級に通っています。分級では、自己肯定感を高め、本来もっている素直な心を取り戻し、前を向いて生きていく力を身に付けるために、様々な体験活動を取り入れています。そして、元気を取り戻し、原籍校や家庭への復帰を目指しています。

中学校



バンド活動～選択授業～festival

文化祭



集団活動～体育～

祝
体育祭成功

体育祭



桜学館のセラピーについて

桜学館では、週1回、50分のセラピーを全員に行っています。セラピーは、放課後14:30～18:30までの間に、決まった曜日、時間、場所で各担当セラピストと行います。

桜学館には、女性4人と男性1人の計5人のセラピストがいます。セラピストは、セラピーの時間以外は各所属ユニットで生活指導をしています。そのため子どもたちは、自分の所属しているユニット以外に所属しているセラピストが担当になります。

セラピーの部屋

全部で4部屋あります。大きなボールで遊ぶこともできる一番大きい部屋がプレイルームです。一番奥にあり、静かな心理検査室。箱庭療法もできる心理療教室。たくさんのパペットがある相談室。子どもの年齢、個性に合わせて、部屋を選びます。

プレイルーム



心理検査室



心理療教室



相談室



平成20年度の試み

まずは、相談室を改築しました。以前は心理検査室と同様の部屋でしたが、畳を入れ、写真のようにしました。第2プレイルームとして使っています。

次に、開所4年目にしてようやく、セラピストによる家族療法を始めることになりました。今までは、子どもとの関わりに精一杯でしたが、4年目になり、セラピストによる家族へのアプローチを実施するに至りました。

編集後記 4年目を迎え、年に2回『さくらさくら』を発行することになりました。桜学館での子どもたちの様子、分級での様子、職員の勉強会など掲載していきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

